

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2025
June
Vol.12

6



Rotary Fellowships Month
ロータリー親睦活動月間

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)

Rotary
District2790



ロータリーの
マジック

吉祥如意

第 12 回

(きっしょうによい)

国際ロータリー第 2790 地区 ガバナー 寒郡 茂樹

今回はガバナーコラムも最後でありますので、今まで気になっていたことを率直に書かせていただきたいと思います。

ロータリーに入会させていただいて、素晴らしい考え方や価値観など、多くを吸収させていただいたように思います。その中で、私の最も好きなフレーズは、“ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人の為に奉仕したいという感情との間に存在する矛盾を和らげようとするものである。”という一文です。英語では、“Fundamentally, Rotary is a philosophy of life that undertakes to reconcile the ever present conflict between the desire to profit for one’s self and the duty and consequent impulse to serve others.”です。

私は、基本的には厳しい社会を勝ち抜いてきた利己的な自分があり、しかしながら、社会に貢献する利他の気持ちを併せ持つべきであるとも常々思っていました。そのため、勝ち抜いてきた厳しい経験がない人が、利他のみに行動していくことは、あまり賛成できない考え方を持っております。(DEIを推進しながらこのような発言をすることをお許しください。)また、このような考え方を理論的に表現しているのが、決議 23-34 であると勝手に解釈しています。

皆様方がご存知のように、決議 23-34 は“社会奉仕活動に対する方針”として紹介されているものですが、当初発表された原文の表題が異なるものであったことや、理論派や行動派の調和、手続き要覧から削除された歴史など、多くのエピソードを持つ非常に重要な決議でございますので、英文ではどのようなニュアンスで書かれているのか興味湧きまして、新幹線で移動中に調べてみたことがございます。決議 23-34 は長文でございますので、好きな一文のみを調べてみたのですが、利他と利己の部分で微妙なニュアンスの違いを感じました。“利己的な欲求”は“the desire to profit for one’s self”となっておりましたが、直訳しますと個人的に利益を得るための欲望というようなニュアンスになるかと思えます。特に‘desire’という単語は継続的な願望というような意味があるそうで、これから受ける印象は、利益を得たいと思う欲求は短期間で終わることがない、と受け止めるべきだと思いました。

一方、“他人の為に奉仕したいという感情”は、“impulse to serve others”というのが原文でございますが、直訳すると他人に奉仕する感情ということになります。日本語訳では、“義務およびこれに伴う他人の為に奉仕したいと思う感情”となっておりますが、‘impulse’

という言葉は、突発的な行動や感情という意味があるそうなので、衝動的な感情ということになってしまいます。また“impulse”の前に書かれている義務の意味は、他人に奉仕すべき義務という解釈になると考えますので、義務感による他動的な行動ということになるように思います。

そうなりますと、他人を思いやる心は、他動的で突発的であるのかと考えさせられてしまいます。この考え方は、人さまにご迷惑をかけないようにと教えられてきた日本人が持つ倫理観とはだいぶニュアンスが違うのかな、と思ったものでした。私の英語理解能力の低さも相まって、釈然としない感情にはなっておりましたが、日本語訳の内容はとても素晴らしく、やはり私が最も好きなフレーズであることは間違いございません。多くの日本人は、奉仕の理念である‘他人を思いやる心’を醸成することには慣れているように思いますし、外国人観光客が来日し感激して帰国するは、必然だな、と変なところで納得もいたしました。

このような経験からも、ロータリーの考え方は、原文の持つ多少のニュアンスの違いぐらいは容認して、日本独自の概念を推進して良いのかなと思った次第です。つまりは、多様な考え方も包み込んでいくような懐の深い組織であって欲しいとの‘desire’を希望いたしまして、1年の締めくくりにしたいと考えます。

皆様方からいただいた暖かいご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

****Impulse (衝動)**** は瞬間的で突発的な行動や感情です。理性を介さずに湧き上がる、無意識的で即時的な反応が特徴です。例えば、「目の前のお菓子をつい手に取ってしまう」といった行動は衝動的なものです。衝動は短期間で消えることが多く、必ずしも深い意味を持たない場合があります。

****Desire (欲望)**** はより持続的で深層的な感情や願望を指します。これは人の価値観や目標と結びついていることが多く、衝動よりも計画的に追求されることが一般的です。例えば「絵を描くのが好きで画家になりたい」という気持ちは欲望の一種です。

●ご意見をお寄せください。

国際ロータリー
第 2790 地区へのご意見箱
QR コード→





年度を振り返って

第 2790 地区 ラーニングファシリテーター
橋岡 久太郎 (佐倉中央 RC)

光陰矢の如し、寒郡茂樹ガバナー年度がスタートの準備期間を含め約1年半が過ぎようとしています。間もなく無事にファイナルを迎えられます。

寒郡茂樹ガバナーは、地区始まって以来のアイデアに溢れた素晴らしい偉業をなされました。

まず、ガバナーとしての地区テーマをステファニー A.アーチックRI会長のテーマ「ロータリーのマジック」THE MAGIC OF ROTARY とされました。

本来年次テーマは年度のRI会長が打ち出したものに限られます。寒郡茂樹ガバナーは正式なルールを順守されました。

ガバナー就任前の三大セミナー開催にあたりRI(国際ロータリー)とTRF(ロータリー財団)が推奨しています地域リーダーの派遣を採用されRRFC(ロータリー財団地域コーディネーター)、RC(ロータリーコーディネーター)、RPIC(ロータリー公共イメージコーディネーター)を講師として招かれ地区チームの方々、各クラブの会長、幹事、委員長、委員方に世界のロータリー、日本のロータリーの最新情報等を提供されました。

地区大会も地区はもとより日本の34地区初のアフリ

カ(ザンビア)よりRI会長代理にバトリックD.チサンガ元RI理事御夫妻にお越しいただき近年会員減少に悩む欧米、オセアニア、日本と異なり会員増加の著しいアフリカの現状をご教示いただきました。寒郡茂樹ガバナーの力強いリーダーシップと企画力により素晴らしい地区大会になりました。

4月には国際ロータリー第3522地区(台湾・台北市)との友好地区を締結され真に地区の国際親善に大きな一歩を踏み出しました。

来年6月に台北市で開催されます国際大会がより楽しみな大会になりました。

年度を通じて文字通りステファニー A.アーチックRI会長テーマ「ロータリーのマジック」を実践できた年度であったと思います。寒郡茂樹ガバナーと共に新しい事業にチャレンジできたことは、地区ラーニングファシリテーターとして無上の喜びです。結びに支えてくださったすべての寒郡チームのガバナー補佐はじめ委員長、委員の皆様にご心からの敬意と感謝を申し上げます。



地区幹事長 1 年を振り返って

2024-25 年度 地区幹事長 原 幸司 (富里 RC)

ほんの少しだけ頑張っただけで何となくロータリーを楽しんでいた私ですが、寒郡茂樹ガバナーの誕生によりロータリーとのかかわり方が劇的に変わりました。それが後にこれほどのインパクトをもたらすことになるとは考えずに、地区幹事長の職を引き受けてしまったことを昨日のように思い出します。でも後悔はしていません。なぜならば、

寒郡ガバナーは「クラブが主役」と常に発言されていました。地区の運営も可能な限り、各クラブの自主性と多様性を尊重したものを目指し、DEI の精神の浸透が一步でも前進したものと実感しています。

このような寒郡ガバナーの下で、地区幹事長として多くのクラブやロータリアンの皆様と接する機会をいただいたことは大変貴重な経験でした。多くのクラブの活動に触れる度に、ロータリーとは本当に多様で、それぞれに素晴らしい志と工夫があると心から感じる事ができました。

同時に、こうした広い視点を得たことで、自分自身の所属クラブである富里ロータリークラブの良さを、これまで以上に深く実感することもできました。他クラブとの交流を通じて、自クラブの雰囲気や一体感、日頃の努力や工夫がどれほど価値あるものかに気づかされ、仲間同士の信頼や結束もさらに強まったように思います。また、クラブ全体としても地区との関わりを通じて得た経験が



蓄積され、確かな成長を実感しています。地区の活動に参画することは自クラブの発展に寄与すると確信することが出来ました。自クラブの地域に根差した活動をさらに発展されるために、そして自クラブをさらに活性化するために、さらにはロータリーの目的の達成により近づくために、地区への参画を心からお勧めします。

また、ロータリアンの皆様、地区役員の皆様、第 10 グループの皆様、幹事団の皆様、富里ロータリークラブの皆様、ガバナー事務所の皆様、そして活動を陰で支えてくださったご家族や職場の皆様に、心より御礼申し上げます。皆様のご理解とご協力なくして、この苦難を乗り越えることはできませんでした。

あえて苦難と申し上げましたが、寒郡ガバナーには一生分の感謝を申し上げます。地区幹事長という役割を託していただいたことは、私にとって光栄であり、体重以上に重みのある経験となりました。何度も心の中で何かを叫んでいたのも事実です。それでも、だからこそ得られた気づきと成長は、何ものにも代えがたいものです。

次年度の準備が動き出している中、「今年度もそろそろ終わりですね」という空気を感じるようになりました。私自身も、「あと少し」と思いながらこの原稿を綴っておりますが、地区幹事長としてはまだまだ終われません。年度末に向けた取りまとめ等、これからが“山場”というのが正直なところです。そんな中で筆を執ることには、なんとも言えない妙な気持ちがありますが、皆様に衷心より感謝申し上げ年度末のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。





1 年をふり返って

第 2790 地区 第 1 グループ ガバナー補佐
佐脇 浩 (市川 RC)

私がガバナー補佐候補となることに決まったのは 2023 年 9 月に入ってからのことでした。私が同年 7 月に自クラブ会長に就任したところ、まだ今年度の補佐候補が決まっていないとのことで、結局、役不足を承知の上で私が補佐就任を了承したのです。実は期限付きで公務に就いていたことから、補佐就任 2 年余り前までの 9 年間はロータリーを休会させてもらっていた身の上、まさに青天の霹靂というべき一大事でした。既に本年度の準備に入っていた時期に就任を決めることとなり、寒郡茂樹ガバナー、第 1 グループ前年度ガバナー補佐の山下清俊様はじめ、地区や当グループの皆様大変ご心配とご迷惑をおかけしてしまいました。当初は補佐となる覚悟が十分できていない状態でしたが、ガバナー、各グループ補佐の皆様との顔合わせで、寒郡ガバ

ナーの見た目同然のふくよかで（失礼しました）懐の深い優しいお人柄に触れ、私なりにできることを最大限やろうという積極思考に転換することができました。そして、10 月のラーニングセミナーを終える頃には「ランナーズ・ハイ」ならぬ「ロータリアンズ・ハイ」（いわゆる「ゾーン」に入るというアレです）となり、この勢いに乗って地区大会の入場セレモニーでは高揚感を味わい、さらに調子に乗って、IM の第 2 部で行ったパネルディスカッションでファシリテータを務めさせていただきました。もとより私の不勉強のため至らぬ点も多く、皆様にはご迷惑をおかけしたことを存じます。補佐を大過なく終えられるのは、ひとえに寒郡ガバナーはじめ皆様のご理解とご協力の賜と心より感謝申し上げる次第です。一年間お世話になりました。ありがとうございました。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 2 グループ ガバナー補佐
田中 宥祥 (船橋南 RC)

2023 年 12 月 2 日の第 1 回ガバナー補佐・地区委員長合同会議から始まりました。その約 1 年前から就任が決まっていたものの、いざ会合に参加すると否応なく不安が高まりました。合同会議も回を重ね 4 月の地区ラーニング協議会を迎える時にはバンジージャンプの台に立ったような気持でした。何事も始まるまでが心配で、準備が不足しているような気持ちになります。

7 月を迎え新年度が始まるとそれどころではなく、公式訪問の準備に始まり、会長幹事会やラーニングセミナー、IM 等のグループの行事に追われる日々となりました。年度も終盤に近づくにつれ挨拶に「残り僅かです」「あともう少し」という言葉が始まります。1 年を通して今まで参加したことがなかった他クラブの例会に出席することとなり、様々なクラブの雰囲気

を感じる事ができました。ガバナー補佐としてのクラブ訪問では普段と違う感性が働きました。

船橋南クラブは会員数が少ないこともあり、大変な苦勞を掛けてしまい感謝の言葉ありません。さらにグループ所属の各クラブの会長と幹事、更には会員諸兄や事務局の協力により各事業が円滑に行えましたことに心より御礼申し上げます。

地区の行事のご苦勞もこれまでなんとなく感じてはいましたが、より内側からの体験は改めて地区運営の難しさやスタッフのご苦勞を身近に感じました。同期の補佐とともに様々なセミナーや事業に携わることで、ロータリーについて改めて学び、ひろく厚みのある経験をする事ができました。

この期間に学んだことを今後の活動に生かせればよいと思います。



気づきと築きの一年

第 2790 地区 第 3 グループ ガバナー補佐
相川 敬（千葉中央 RC）

7 年振りに回ってきた第 3 グループのガバナー補佐役も終わりを迎えた。拒み続けた補佐役だが悪友の熱意に負けた。零細業故、状況判断・即実行が常であったが…。強く拒んだ理由には、馬齢を重ねたことによる体力・集中力の減退、ガバナビリティーの欠如である。更には 30 年弱を漫然と過ごしたロータリー活動だが、近頃はジェネレーションギャップ、また上部組織と各クラブとの運営意識に距離感を感じていた。昨今、不寛容な社会と情報に翻弄される世相が気になっていたところ、新聞のコラム“ネガティブ・ケイパビリティー”（現時点では解決できない事態に耐える力）を読み腑に落ちた。教育は教えることから始まり自力で解決する力を求める。それは考える力を養うことでコストと時間をかけずに正解を導き出す力と思いがちだが、答えのない問題を考え続ける力を身に付け、不確実さを受け入れる気持ち

ちが今の社会に求められていると説いていた。寒郡茂樹ガバナーからは各補佐へ、RI 会長テーマを広義にとらえセッションを通し“気づき・クラブライフの楽しさ”を築く活動をして欲しいとの要望だった。今年度は会長・幹事の多彩な能力・人柄に恵まれ、各事業に積極的に取り組んで頂いた。また、ラーニングセミナー及び IM は第 3・4 グループ合同開催とした。私からの第 3 グループ一体の事業を試みたいとの要望には、会長・幹事の提案で“幕張の浜ビーチクリーン活動”を決定し他団体との共催で実施。千葉開府 900 年を迎え、任意参加の“千葉の親子三代夏祭り”を次年度から補佐事業に決定。ガバナー及び補佐訪問、また毎月の合同幹事会も積極的な運営に努めて頂いた幹事の皆さんには感謝しかない。拒み続けていた補佐役であったが振り返ると良き友との多くの縁が築けた気づきの一年となった。



1 年を振り返り

第 2790 地区 第 4 グループ ガバナー補佐
船木 幹夫（千葉港 RC）

私にとって補佐の仕事として最大の成果は各クラブのガバナー公式訪問でした。毎回のセッションは感動すら感じられるものでした。

新年度もスタートし、いよいよ 9 月よりガバナー公式訪問がスタートする直前の 8 月 20 日に大病に襲われました。救急搬送され ICU に入った時点で「船木は危ないぞ」という情報が広がりました。私自身「これでおしまい」と覚悟したくらいでした。ところが、よほど強運なのか 5 日間の ICU 治療で手術なしで 11 日目の 9 月 1 日に無事退院出来ました。

そして 9 月 6 日から市原 RC を皮切りにガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問がスタートしました。病み上がり状態であるものの復活の喜びでアドレナリンが全開となり約束通り各クラブでのセッションと念願のファシリテーターも何とか熟することが出来ました。この交流は本当に貴重な体験であり、各クラブ毎に目

的や奉仕活動は同じような形式ではあるもののそれぞれに独自のカルチャーの存在に気付かされました。

10 月以降は体調も大分回復して多くの行事が始まり、10 月に第 3、4 合同ラーニングセミナー、11 月に第 4 グループゴルフ大会、2 月には第 3、4 グループ合同インターシティミーティングと卒なくこなし会員同士の交流と親睦を深めることが出来ました。

第 4 グループの特徴は 2020 年のクラブ編成騒動以来、クラブ間の絆はとて強く、大変まとまりがあるように感じられました。

今年度は私事で本当にご迷惑、ご心配をおかけしましたが、合同幹事会の幹事団の皆様熱いサポートは大変心強く又各クラブの会長、そして事務局さんの献身的なご支援でいろいろな行事が達成できました。感謝、感謝であります。

最後に「元気が一番、元気があれば何でもできる」楽しい 1 年でした。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 5 グループ ガバナー補佐
榎本 守男 (富津中央 RC)

今年度第2790地区第5グループのガバナー補佐を務めさせて頂きました。皆様方のやさしさと寛容さに感謝した1年でした。

今年は慌ただしいスケジュールでしたが、多くのロータリアンとの新しい出会いもあり、ロータリーを満喫させて頂きました。

第5グループは、房総半島にある木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市の4市の7つのRCからなり、会員総数は212名です。15名から55名と会員数は異なりますが、いずれも歴史のあるクラブで創立以来、独自の奉仕活動を行っています。

会員も奉仕の精神に満ちた素晴らしい方々が多く、若い会員とベテランの会員の一体感を感じました。

AGとしては、グループRCの「親睦と増強」をメインテーマとして活動をしてまいりました。まずメーキャップの推進によりグループ内に多くの新しい友

人をつくる事、そしてロータリーの知識を学び、地域に根づくことで増強に活かす事でした。目を見張るほどの成果があったかどうかは分かりませんが、今後に必ず繋がると信じています。

グループの3大事業IMは“原点を見つめ思いをつなげよう”のテーマの下、賑やかで楽しい、世代を超えた交流会にしました。LSは新会員と共にロータリーを学び、活動のコンパスとしました。親睦 Golf コンペはストレスを発散し、明日の活動の為にみんなで楽しむ事としました。私としては、充実した素晴らしい年度を皆様と共有できたと思います。

最後になりましたが、寒郡茂樹ガバナー・原幸司地区幹事長、地区役員、同期の補佐の皆さん、一年のご指導、心より感謝申し上げます。

そして、各クラブの会長・幹事をはじめとする会員の皆さん有難うございました。



1 年を振り返って

第 2790 地区 第 6 グループ ガバナー補佐
久保田 吉夫 (館山 RC)

残すところあと二月、事業は今月開催する第6グループの交流ゴルフコンペ、新旧ガバナー補佐会長幹事会でガバナー補佐の任期が終わる。長かったような、でも早かったような、クラブでガバナー補佐に推薦され、初めはしぶしぶお受けした。最初の会議の折、橋岡久太郎ラーニングファシリテーターに1年間ガバナーに対し、文句を言ってはいけないと厳しく言われたことを覚えている。しかしながら寒郡茂樹ガバナーがいい人過ぎて、ガバナーに対し苦情や文句を言おうと思ったことは一度もなかった。自分はグループ内で何ができるのか、ガバナーの考えを各クラブに正確にお伝えすること。グループ内各クラブの直接の力にはなれないが、交流を盛んにし、グループ内の風通を良くすることは多少できたのではないと思う。ラーニングセミナーでは理念委員長の山下清俊様の卓話、その後各クラブ代表者のパネルディスカッションで主にどのような活動をしている

か、奉仕活動のバランスについて語らっていた。

IMは主催者である館山クラブの皆の協力を得、無事開催終了することができ本当に感謝いたしております。各クラブの皆様にもロータリーの知識とスキル、そして多くの「気づき」が生れる機会を提供でき、楽しくロータリーを勉強していただく事ができたのではないかと思います。またガバナー補佐として地区のメンバーの皆様と交流し、勉強をさせていただきました。今振り返り、確実に自分のためにはなったが、はたしてグループのためにはなったかどうか？

1年間ガバナー補佐を務めさせていただき、とても楽しかったです。機会があれば皆さんに是非体験していただきたいと思います。お勧めいたします。ガバナー補佐に推薦していただきクラブの皆様にご感謝申し上げます。またグループ幹事を務めていただいた平田英雄会員にも大変お世話になり感謝致しております。ありがとうございました。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 7 グループ ガバナー補佐

古西 弘和（成田空港南 RC）

2024-25 年度寒郡茂樹ガバナーのもと、第 7 グループガバナー補佐を務めさせていただきました。寒郡ガバナーの基本方針は「クラブの繁栄」でございました。

まず私が最初に行ったのがラーニングセンターの「ガバナー補佐の基本」の受講でした。受講する中でガバナー補佐の責務とは何か、学習すればするほど大変な任を仰せつかったと思っておりました。年度の始まる前の会長・幹事会の開催、各クラブへの訪問をさせていただき、クラブの会員の方々に温かく迎えて頂きました。

11 月にはラーニングセミナーを開催、テーマを「ロータリーとは」「会員増強・退会防止」について、理念委員会山下清俊委員長、会員増強・退会防止委員会 國吉晃甲委員長に講演をして頂きました。

2 月には IM を開催させていただき、「児童虐待防止活動について」をテーマに岐阜加納 RC の後藤一

俊氏に講演をして頂きました。IM 終了後の懇親会では音楽、書道家のパフォーマンスで大いに盛り上がったのではないかと考えております。また、日頃より私自身が思っておりますロータリーは人との出会いの場だと思っており、グループ内の会員方々に新たな出会いがあり懇親を深められたのではないかと考えております。残されたプロジェクトとして、第 7 グループ親睦ゴルフ大会をもって最後になろうかと思ひます。

寒郡ガバナーの基本方針の「クラブの繁栄」という目標に、ガバナー補佐としてどれだけ貢献できたのか、いささか心許ないところではありますが私自身精一杯の活動をさせて頂き、たくさんの学びがあり勉強になった一年間だったと思っております。

最後に、一年共にグループを運営して頂きましたガバナー補佐幹事の土屋俊夫さん、伊藤元雄さん、各クラブの会長・幹事の皆様、そして第 7 グループ 8 クラブの皆様へ心より感謝申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 8 グループ ガバナー補佐

伊藤 達裕（八日市場 RC）

最終号の寄稿のメール、一年を振り返ってのタイトル、本当にあっという間の一年半でした。

初めて寒郡茂樹ガバナーとお会いし、お話の中ですぐに人柄に魅了され、補佐という大役を任された不安も一瞬で消えた事を思い出しました。少しロータリーと距離のあった私ですが、第 8 グループ皆さんのお手を借りながらなんとか任期も残り少なくなりました。

まず最初に補佐の役割として第 8 グループ内 4 クラブを訪問し、ガバナーと地区の方針をしっかり伝え、ガバナー公式訪問に備え情報を共有し、目標達成に各クラブの皆様とお話できたこと、また定期的に各クラブの会長・幹事との会議も楽しく、ガバナー公式訪問時の懇談会も各会長の活動報告、ガバナーの的確なアドバイスなどを思い出します。

ラーニングセミナーは地区役員の皆様にご協力を頂

き、DEI のテーマで開催し大変お世話になりました。

3 月の IM は本年度地区重要テーマの会員増強の中で「ロータリーって何？」という質問を受け、Bay FM のきゃんひとみ様に「外から見たロータリー」というテーマで講演をして頂きました。懇親会まで一緒にお付き合い頂き大盛り上がりの楽しい時間を共有でき、大いに親睦を深めることができました。また、思い出深いことも。旭 RC の皆さんが能登半島地震支援お笑いチャリティーライブを開催し、大成功を収め、その支援金の贈呈に第 2610 地区の地区大会に参加したことなど、補佐でなければ経験できないこと、新しい出会い、多くを学ぶことができ、楽しくあっという間の一年半でした。ガバナー補佐の皆さん、そして第 8 グループ会員の皆さん、共に活動できたこと感謝申し上げます。一年間ご協力本当にありがとうございました。



1 年を振り返って

第 2790 地区 第 9 グループ ガバナー補佐
佐藤 政夫 (多古 RC)

ガバナー補佐をお受けして、1 年半の期間をこなしてきて感ずる事があります。いろいろな方がロータリーの活動にそれぞれの意義を見出し、楽しみながら謳歌されている事を強く感じました。自分はどうなのか?当初は多少の力みと気負いがあったが、所詮実力不足は否めないなので楽しんで行こうと路線変更してから、肩の力みが無くなり自然体で臨める様になりました。

ガバナーの意向をグループにお伝えする事とグループ内の意識向上と親睦が役割と認識していますが、それでよかったのでしょうか? 人間観察と仲間作りは得意分野ですので、楽しみながら進める事が出来たと思います。寒郡茂樹ガバナーの下で補佐であった事に感謝しています。丸いお人柄と穏やかな物腰に多彩な人脈からの豊富な知識を感じての影響を少なからず受けました。

他グループの補佐からの、情報なども今後の活動に役立つ内容も多数見つかりました。

意味ある楽しい企画を増やしてクラブを活性化させる事が会員増強にも繋がるし、退会防止にもなるでしょう。何より自己意識の向上が健全な人生に直結する事だと思えます。

そして新しい仲間を増やす事により、経営基盤の発展に繋がれば別な意味でいい事では無いでしょうか。補佐の任期終了後は、クラブ内の活動を重視して地域の発展を願い青少年奉仕活動を中心にやっいていこうと思っています。地域の人口減少を少しでも遅らせる様な活動を実行して行きます。この1年間を振り返り寒郡ガバナー初め、地区役員・事務局の皆様・補佐仲間・第9グループ会長・幹事及び会員の皆様に心から感謝申し上げます。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 10 グループ ガバナー補佐
松永 達人 (富里 RC)

私にこの役割が務まるのだろうか? ガバナー補佐の年度が近づくにつれその不安は大きくなっていった。当クラブから寒郡茂樹ガバナーが出る年。私は地元ガバナー補佐として使命感も強く感じていた。しかし、ロータリー経験年数も浅く、そもそも年齢が 48 歳と 14 グループの補佐の方々と断トツの最年少。第 10 グループの歴代ガバナー補佐でもおそらく一番若い年齢。年度が始まるまではとても窮屈な気持ちでいたのを思い出す。年度が始まり、各クラブへの補佐訪問。ドキドキしながらの訪問だったがグループ皆様が本当に温かく迎えてくれた。「大変だな!」「頑張ってるな!」などの言葉を数多くいただいた。そこから不安というよりも前向きな気持ちで取り組めた。会長幹事会でも皆様に支えられ、年 3 回のグループコンペでも励まされ、補佐としての要所でもあるラーニングセ

ミナー、IMでも皆様が協力してくれたのが本当に幸せだった。クラブの先輩がいつも言っていることをふと思い出した。「どこで会っても やあと言おうよ。見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ」少し乱暴な挨拶だなあと以前では思っていたが、ロータリーならではの親睦、仲間意識の表れなのだと実感した。こんな私のような若造にも、先輩たちは温かく接してくれた。これはもしかしたら DEI の Equity ではないだろうか?とも気づかせていただいた。

一年間、本当に様々な方々にお世話になりました。身近で支えてくれた椎名康之補佐幹事、鈴木久夫補佐幹事には感謝しかありません。

次年度以降も、愛する第 10 グループに恩返しができるように、もっと研鑽してロータリー活動に邁進していきたい。そう強く思います。



気づきと築きの一年

第 2790 地区 第 11 グループ ガバナー補佐

鈴木 公三（我孫子 RC）

ガバナー補佐をおおせつかり、ついに私の番が来たのか?!と思いつつも兼ねてより我孫子クラブの諸先輩方より「ロータリークラブは世のために良いことをするクラブであるから、何か頼まれたら、はいやらせていただきます。つまりイエスしかない。それがロータリーだよ」と教えられてきた私は「はいわかりました」の一言を申し上げるしかありませんでした。寒郡茂樹ガバナー始め多くの方々の出席される主要会議の予定表を知らされ、「結構なスケジュール!」内心、多くのスケジュールを見、こんなにもあるんだ、と驚いたのが実際の感想でした。一つ一つの会議に出ささせていただき、参加された方々の熱心さと欠席者の少なさに背中を押されたものでした。

私のこの1年は柏、我孫子の6クラブの微力ながらも、活動のお手伝いをさせていただき、出席させていただく中で、それぞれの良さと各クラブの中で育まれてきたであろう良き精神に触れる、とても得難い恵に預かった事は大変感謝なことでした。とりわけ寒郡ガバナーにおかれましては、ガバナー訪問の際には決まって、1番真っ先に会場に来られたガバナーの誠意と熱意に頭が下がる思いでした。またこの役目の中で得難い大切な仲間を得られたことも嬉しいことでした。感謝



「黄金律を求めた1年間」

第 2790 地区 第 12 グループ ガバナー補佐

鈴木 均（習志野 RC）

一年前、寒郡茂樹ガバナー年度の始まりにあたり、私は「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」という、アーサー F. シェルドンが「黄金律」と呼んだ言葉をご紹介しました。

当第2790地区の舵取りをされた寒郡ガバナーは、この黄金律を見事に体現されたのではないのでしょうか。

簡潔にして的を射たガバナー訪問での卓話と質疑、「会員が主役」を掲げて楽しい入場セレモニーを企画された地区大会、地区財政のあり方を憂い、立て直しに尽力され単年度収支均衡を実現した手腕などなど、語れば枚挙に暇がありません。寒郡ガバナーのリーダーシップにより、地区運営が実のある、そして全ての会員のためのものとなったことは、みなさまにお伝えしておきたいと思います。

人口成熟社会を迎え、地域の中小企業の生き残

りが問われる中、企業経営者の学びと親睦を通した成長の場として、ロータリークラブの存在価値は、ますます高まっていくと考えられます。

1905年、極端な富の集中と社会の乱れへの憂いがロータリークラブ設立の動機となった事を思い起こせば、現代もまた同様であることは間違いありませんし、いま世界に目を向ければ、各国が自国の利益をむき出しにした保護主義が頭をもたげようとしています。

「人にしてもらいたいと思うことは、なんでも、あなた方も人にしなさい」黄金律を胸に刻み、目の前の奉仕に心を砕くことこそが、混迷の社会を乗り切る礎となるのではないのでしょうか。

最後に、この一年間を通じ第12グループの会長・幹事、会員の皆様に暖かいご協力を頂いたことに、心からの御礼を申しあげ、任期最後のご挨拶いたします。ありがとうございました!



この1年感謝を込めて

第 2790 地区 第 13 グループ ガバナー補佐
尾崎 裕一（松戸中央 RC）

ゆく川の流は絶えずして、し
かもとの水にあらず
よどみ浮かぶうたかたは、かつ消

えかつ結びて久しくとどまるためしなし

「さらさらと流れゆく川の水は、絶えることがありません。しかもよく見てください。新しい水と、常に入れ替わっています。勢いよく変化しています。

流れが止まっている水面には、ぶくぶくと泡が浮かんでいきます。しかも大きな泡も、小さな泡も、生まれたかと思うと、すぐに消えていきます。」

これは方丈記の冒頭に出てくる文で下賀茂神社の糺の森の澄んだ小川の流れを鴨長明が詠んだものです。

この次の文に人と栖^{すみか}の無常を読んでいます、今のわたくしの気分はそんな余韻に浸っております。1年半を費やし、あれもしたいし、これもしたいと思ひ馳せた時がアツという間に過ぎてしまったような気がします。今年1年の成果については第 2790 地区第 13 グループの 5 クラブの皆さんの判断に委ねると

ころであります、松戸中央ロータリークラブの皆さんは本当によく働いてくださりまして盛り上げていただきましたことを心より感謝いたします。

方丈記の本文は下記のように綴られています。

世の中にある人と栖^{すみか}と、又かくのごとし たましきの都のうちに、棟を並べ、薨を争へる、高き、卑しき、人の住まひは、世々を経て尽きせぬものなれど、これをまことかと尋ねれば、昔ありし家はまれなり

あるいは去年焼けて今年作り あるいは大家滅びて小家となる住む人もこれに同じ 所も変はらず、人も多かれど、いにしへ見し人は、二、三十人が中に、わづかにひとりふたりなり

朝に死に、夕べに生まるるならひ、ただ水のあわにぞ似たりける

本文はあえて翻訳しませんが、日本のロータリーの歴史を鑑みて、変わり果ててゆくものを理解し、絶対変えないものを極めるそんな今を方丈記に準えてみました。この1年出逢った人々に二つ目の感謝を添えます。



一年を振り返って

第 2790 地区 第 14 グループ ガバナー補佐
古谷 信承（野田セントラル RC）

無事にガバナー補佐の役目を
出来た事は第 14 グループ各クラブ会長・幹事、そして各クラブロータリアンの方々のお陰です。有難うございました。

グループ活動としてはラーニングセミナー 50 名の参加を頂き活発な意見が有りました。IM は 100 名を超す参加でテーマ「DEI 文化」でした。その後の懇親会ではクラブ同士の交流親睦を深めました。各クラブガバナー公式訪問は直にガバナーの卓話を聞くチャンスで、実りある公式訪問であったと私は確信して居ります。私自身の事ですが、振り返って入会した年度から思い出すと、入会時はクラブに馴染めなかった悶々とした時期も有り、ロータリーとは？を勉強した時期も有り、自信を無くした時期も有った。親睦活動に奉仕活動に打ち込んだ時期もあった。仲間との辛い別れの時期もあった。

一年位毎にロータリーから学ぶ内容が色々と変わる事に気付き、補佐としての今年一年間で感じた又学んだ事を翻って思い出すと一つは「より良き人との出会いだった」と思います。単なる出会いではなく良い仲間との出会い、良いロータリアンとの出会い「縁尋機妙」です。そして各クラブ定期訪問して感じる事は、各クラブはそれぞれ特長を持ち、各委員会運営でそれが反映していると感じました。これは素晴らしい事だと思っています。

最後にロータリーの目的は多々有りますが世界の恒久平和と奉仕活動、親睦だと私は解釈してます。各クラブが多岐に渡り多方面から活動している事に頼もしさすら感じます。

多くの方に支えられ無事に終えられた事に心より感謝いたします。ありがとうございました。貴重な一年でありました。

管理運営統括委員長 1 年を振り返って

第 2790 地区 管理運営統括委員会 委員長 星 聡 (新千葉 RC)

寒郡茂樹ガバナーよりご指名頂き、気が付けばもう一年間が終わろうとしています。

今年度の管理運営統括委員会は「会員増強・退会防止委員会」「フェローシップ・親睦活動委員会」「広報・公共イメージ向上委員会」の3委員会を統括させて頂き、年間を通じて様々な事業を展開致しました。各委員会の委員長並びに委員の皆様方と、管理運営統括委員会をしっかりと下支えして下さった亀田美穂統括副委員長に対し、心より感謝致します。

会員増強・退会防止委員会は、新しい試みとして地区内各クラブの新会員の皆様にZOOMでインタビューを行い、その動画を月信から閲覧出来るようにしました。すべての新会員の皆様にインタビューを行うことは出来ませんでしたが、年度を通じて約 20 名の皆様にインタビューをさせて頂きました。さらには会員増強・退会防止セミナー「行列のできる会員増強セミナー」を実施し、ご参加の皆様方と共に会員増強の機運を高めることが出来ました。

フェローシップ・親睦活動委員会は、今年度新たに設立されました「プラモデル同好会」をはじめ地区内

の各親睦グループの支援を行いました。それらの支援を通じて、クラブの枠を超えた交流の場を提供する親睦グループが増えることは、大変素晴らしいことであると実感することが出来ました。また、寒郡茂樹ガバナー主催による「ポーランド大使館ウクライナ支援の夕べ及び能登半島被災地児童養護施設支援のチャリティーコンサート」を運営致しました。

広報・公共イメージ向上委員会は、ロータリーとしての広報活動とイメージ向上を目指して活動しました。管理運営統括委員会として企画・運営を致しました「RID2790 ロータリーデー記念試合」においては広報面を支えて頂き、イメージ向上に寄与致しました。

多くの皆様よりご指導とご協力を賜った結果として、無事に各ミッションを完遂することが出来ました。皆様に心より御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



奉仕プロジェクト統括委員長 1 年を振り返って

第 2790 地区 奉仕プロジェクト統括委員会 委員長 鈴木 荘一（君津 RC）

思えば今回の役は寒郡茂樹ガバナーからお達しがあり、大変プレッシャーがかかりましたが、佐倉 RC の林善次統括副委員長をご紹介されそのプレッシャーもなくなりました。

しばらくすると職業奉仕委員会には始平堂玄昌委員長（千葉幕張 RC）、社会奉仕委員会には向後勝弘委員長（千葉 RC）、国際奉仕委員会には高田新也委員長（柏 RC）、環境委員会には諸岡正徳委員長（成田 RC）と就任され、私も一年の見通しが見えたと同時に委員長はじめクラブ推薦の各委員の皆様から様々なことを学べたよい機会と心から感謝できる一年でした。

職業奉仕委員会ではラオスでの VTT の実施に向けた取り組みを 2 月から始め次年度実施に向け構想が固まりつつあります。

社会奉仕委員会では地区補助金の審査、また各クラブへのアンケート調査の実施、そしてフードドライブ事業と通年通じて地区クラブの皆様から奉仕のあり方を考えるご提案ができたのではないかと考えています。

国際奉仕委員会では TSUNAGU2790 プロジェクト（地区内での提唱クラブによるクラウドファンディングの様な事業）が数年をまたいだ構想で実施でき、次年度以降に向けた助走ができた一年でした。また国際奉仕を始めるクラブが相談できるセクション【（仮称）リソースネットワーク事業】も次年度以降は確立されていくと考えます。

環境委員会では奉仕プロジェクトセミナーの主題として取り上げた次世代エネルギーについて取り上げ、ゼロカーボンやサステナビリティ社会に向けたロータ

リークラブの未来像や環境に関する取り組みを地区内クラブに取り込む意識づけができたと考えます。

特に環境につきましても持続可能な 17 の指標にもある通り、経済活動、教育活動はじめ様々な活動の土台となるポジションであると考えます。数年前の大型化した台風、大雨等で被害にあわれている方が地区内では多くいます、これらは全て気温の上昇から起因することが明らかで、2030 年まで気温の上昇を抑えられなければその後数千年の地球の気象は一変すると言われており、我々は引き続き早く、この課題に取り掛からなければいけないと考えます。

ロータリークラブはそのスケールとスピードで様々な世界的な問題や地域社会の活動に取り組んでおりますが、やはりこうした喫緊の課題は我々ロータリークラブ単独だけでは取り組めません。《成田国際空港(株)》や《フードバンクちば》等は一例で、本年度は奉仕プロジェクト事業を通じて、行政関係の方はじめ多くの皆様とも新しい連携ができました。

今年度、寒郡ガバナーから示唆を与えられた委員は様々な経験が出来、寒郡ガバナーの視座の高さと郷土愛を感じた一年でした。

ご理解ご協力頂いた地区内クラブ会員の皆様や当委員会に委員を輩出して頂きましたクラブの皆様から心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



青少年プロジェクト統括委員長 1年を振り返って 第 2790 地区 青少年プロジェクト統括委員会 委員長 中澤 良夫 (四街道 RC)

青少年プログラムを支えていただいたロータリアン、ローターアクト各位へ感謝申し上げます。

寒郡茂樹ガバナーより委員長に任命頂いた時は帯を締めなおす思いでした。新世代奉仕から青少年奉仕へ、四大奉仕から五大奉仕へと時代と共に委員会の置かれた状況は変化しましたがインターアクト、青少年交換、RYLA は国際ロータリーの公式プログラムであり、いずれも当地区に於いては半世紀の歴史があり、功績も有るため発展させながら未来に引き継ぐ事をしなければと気持ちを新たにしました。

2月の地区チームラーニングセミナーでは地区危機管理・防災委員会、RYJAME よりハラスメント防止のため御指導を頂き青少年への接し方を勉強しました。

4月の地区ラーニング・協議会では各委員会とも素晴らしい発表を行い参加頂いた各ロータリークラブ担当者に向けて関係ある青少年のプログラム参加を熱く呼び掛けさせて頂きました。

三上直哉委員長率いる青少年交換委員会に於いては、複数年の経験を持つ委員も多く安定した委員会運営で文化も違う海外の交換生をサポートし当地区からの交換候補生を指導して頂くなど素晴らしい委員会運営に感謝申し上げます。

稲葉弘尚委員長率いるインターアクト委員会に於いて

はコロナ渦により参加者が縮小していた年次大会、国外研修会、指導者講習会に参加者多数としコロナ渦を払拭して頂きましたこと感謝申し上げます。

稲葉健委員長率いる RYLA 委員会に於いては未開催地である白子町での歩行ラリーに挑戦し RYLA セミナーの経験値が蓄積されたこと、参加青少年へのハラスメント防止に努めて頂いたこと感謝申し上げます。

ローターアクト、RYLA 実行委員会、インターアクト顧問教師会の皆さんには多大に協力頂き感謝申し上げます。私を支えてくれた田村隆治、岡村美智子の両統括副委員長に感謝申し上げます。

次年度も青少年プログラムを応援頂きますよう各位に重ねてお願い申し上げます。



ロータリー財団統括委員長 1 年を振り返って

第 2790 地区 ロータリー財団統括委員会 委員長 漆原 摂子 (勝浦 RC)



間もなく、3 年間の地区ロータリー財団統括委員長のお役目を終えるところでございます。3 年前の統括委員長就任当時は、当委員会は高圧的で上から目線の傾向があるというお言葉を地区内会員から

いただきました。これを踏まえ、まずは毎月 1 回の全体会議を通して、知識情報の共有はもとより、委員会の結束そしてセミナーや卓話などにおけるコンセンサス(分かりやすく、丁寧に)を得ることからスタート致しました。統括部門の宮川光生委員そして堀内正人統括副委員長には、毎月の会議案内の配信、また会議当日の ZOOM ご担当など、技術面でのサポートをいただきまして、大変助かりました。

財団資金管理・寄付推進委員会の荒井光江委員長は、寄付ゼロクラブをゼロにという目標のもと、年度末には各グループを訪問され、ガバナー補佐を巻き込んで、クラブの寄付促進に尽力されました。

グローバル補助金プロジェクト委員会の栗原洋一委員長は、特に本年度はクラブからの申請案件が多く、各クラブへ幾度となく申請内容の確認精査に尽力されました。

地区補助金プロジェクト委員会の横堀喜一郎委員長

は、年々増加するプロジェクト申請件数に対応するため、奉仕プロジェクト統括委員会と早くから会議を実施し、プロジェクトの内容精査の共有を図られました。

奨学生・学友委員会の久我守正委員長は、これも年々奨学生応募者が増加する中、応募内容事前チェックや選考会の開催、加えて渡航中の現派遣生のレポート確認など、慌ただしい日々を過ごされました。

ロータリーポリオプラス委員会の桑野博之委員長は、昨年 10 月の成田弦祭りに、予算の無い中地区内企業から協賛金を集めポリオデーを実施、一般市民にも大きなインパクトを与えました。

ロータリー平和フェロシップ委員会の福井順子委員長は、総勢 3 名の ICU で学ぶフェローを、それぞれのカウンセラーと共にサポートしていただきました。3 年間、素晴らしい委員長そして委員の皆様とご一緒させていただき、御礼を申し上げる次第です。

3 年前と比べての一番の変化は、地区補助金の申請件数の大幅な増加です。3 年前は補助金には余剰がありましたが、昨年本年と、不足の状況が続いております。グローバル補助金におきましても、多くのクラブがチャレンジの傾向にあります。これら補助金の原資は、皆様からのご寄付です。我々は、ご寄付が補助金のみならず、我々の手の届かない所で有効に活かされている旨を丁寧にご説明申し上げて参りました。プロジェクトの源となるご寄付を今後もお願い申し上げ、併せて地区内会員の皆様へのこれまでのご理解ご協力に感謝申し上げます。3 年間ありがとうございました。

第 2790 地区のガバナー月信公式 LINE アカウントを開設中です。

このアカウントを通じて、毎月発行される「ガバナー月信」を配信しています。ぜひ、ご登録ください。

LINE 公式アカウントの登録の利点

リアルタイムでの情報提供 → 最新の「ガバナー月信」をいち早く受け取ることができます。重要な会合やイベントの情報もタイムリーにお知らせします。
簡単で便利なアクセス → LINE は多くの方が利用しているアプリです。アカウントを登録するだけで、メールやウェブサイトを確認する手間が省けます。
環境に優しい → デジタル配信により、紙の使用を削減し、環境保護に貢献します。

登録方法

QR コードを読み取るか、下記の URL から LINE アカウントを友だち追加してください。
 友だち追加後、自動返信メッセージに従って登録を完了してください。
 みなさまのご登録をお待ちしております。共にロータリークラブを盛り上げていきましょう！
<https://lin.ee/GUE0Njb>



「米山記念奨学生終了式報告と1年を振り返って」

第 2790 地区 米山記念奨学委員会 委員長 内村 愛 (勝浦 RC)

2025 年 3 月 15 日 (土)、ロイヤルパインズホテル千葉にて、2024-25 年度地区の各クラブカウンセラー、奨学生、学友、ロータリー関係者にお集まりいただき、2024 学年度の奨学生終了式・歓送会を開催致しました。

当日は、奨学生終了者 22 名、カウンセラー及びクラブ役員 34 名、現役奨学生 6 名、学友会 5 名、来賓・関係者 17 名、合計 84 名に出席いただき、2 部構成で実施しました。

第 1 部の終了式では、奨学生終了証が時田清次ガバナーエレクトより終了生代表のスルナさん (世話クラブ：茂原 RC) に授与されました。続いて、時田ガバナーエレクトより祝辞を頂戴し、さらに、来賓の公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の宇佐見透理事、森島弘道ガバナーノミニ、相川敬第 3 グループガバナー補佐、玄香花米山学友会会長の各氏より、お祝いのお言葉を頂きました。

その後、世話クラブのカウンセラーへの感謝状の贈呈に移り、時田ガバナーエレクトから 22 名のカウンセラー (代理含む) の皆さまに労いのお言葉とともに感謝状が贈呈されました。続いて、カウンセラー代表として、野田 RC の大澤康人カウンセラーより代表謝辞を頂き、奨学生と共に歩み、交流した日々のお話を語っていただきました。送辞は現役奨学生代表として、ヨウ・ジンブンさん (世話クラブ：大原 RC) から終了生に向けて、これからの未来へ向けての活躍と国際親善の架け橋になることを願い、励ましのメッセージをいただきました。

終了生からは代表して、グエン・ビン・ヌーさん (世話クラブ：成田空港南 RC) から 2 年間の交流が大きく深いものであったこと、世話クラブの方と母国でのボランティア活動など、お話をいただき、未来へ向けて、米山記念奨学事業の理念を心におき、活動していくことを強く語られました。

第 2 部では歓送会を開催。終了生へ学友会への入会案内を行い、その後、相川第 3 グループガバナー補佐より、学友会へ寄付を頂きました。歓談中には、終了奨学生とカウンセラーより振り返り、交流について、お話をいただき、笑顔と涙の中で終了しました。

米山記念奨学委員会での 1 年間を振り返ると、すべてが「良き交流」のために活動してきたと実感しています。年間 10 以上の奨学生義務出席の催事を通して、世話クラブ、カウンセラー、奨学生同志、学友、そしてたくさんのロータリアンの方との交流が実現できました。この交流を通じて、平和日本を感じ、世界平和の架け橋に育ってくれるものと信じております。

本年度も米山記念奨学事業へのご支援、ご協力をいただきましたこと、改めて、心より感謝申し上げます。



「SDGs 運動会」 報告と1年間の振り返り

第 2790 地区 RAC 拡大委員会 委員長 秋谷 陽一郎 (千葉コネクト RSC)

皆様、「世界ローターアクト週間」をご存じでしょうか。世界初のローターアクトクラブ (RAC) は、米国ノースカロライナ州のノースシャーロット RC の提唱で 1968 年 3 月 13 日に結成されました。そして RI 理事会は、1992 年に 3 月 13 日を「世界ローターアクトの日」と認め、RI 会長の決定した国際規模で顕著な共通の活動に全世界の RC と RAC が参加するよう奨励しています。また RI 理事会は 3 月 13 日を含む 1 週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。

その「世界ローターアクト週間」の 3 月 15 日 (土) にローターアクト地区行事「第 2 回 SDGs 運動会」が植草学園大学の体育館にて開催されました。

内藤万琴ローターアクト地区代表の点鐘で開会し、ローターアクト 15 名、ロータリアン 5 名、他地区からの参加者もあり赤組白組に分かれチームで協力し親睦を深めつつ競技に取り組みました。

皆様の中には「運動会では体力で若者にはかなわない」と思う方も多いかもしれませんが、そこは「SDGs 運動会」ですので、国連が採択した SDGs や環境問

題への知識があれば有利に進められる工夫が散りばめられています。例えば玉入れは、入れる玉と籠が「可燃ゴミ」「不燃ゴミ」などに分けられており、間違って入れた玉は減点されてしまう競技になっています。

参加したロータリアンからも「よくこんな工夫した面白い競技を考えられるね」との感想が出ていました。継続事業になりますので、皆様も次回以降の案内を見た際にはご出席いただき、実際にメンバーや工夫の数々に触れてみてください。

ローターアクトも 1 年の活動が終わりますが、例会活動・奉仕活動の経験を通してプログラムの目的である「若者の成長」につながったと感じています。

RI の規定変更によりローターアクトは青少年プログラムの枠から独立しましたが、ローターアクトのメンバーは変わらず青少年です。青少年の未来のため、今後とも皆様のご理解、ご指導をよろしくお願い致します。



会員増強・退会防止セミナー『行列ができるクラブづくりセミナー』報告 **管理運営統括委員会 会員増強・退会防止委員会委員長 國吉 晃甲 (千葉 RC)**

当委員会主催による会員増強セミナーが、2025 年 3 月 19 日 (水) TKP ガーデンシティ千葉で開催されました。

当日は、会員増強に対して各地でご活躍されている皆様をご講師にお招きし、寒郡茂樹ガバナーはじめ地区内 80 名の皆様にご参加いただきました。

市原 RC の上野聡会長 (広報戦略・地域他団体との連携について)、地区 RLI 委員会 / 勝浦 RC の吉田理愛委員長 (法人会会員について)、千葉 RC の佐々木高治会長 (衛星クラブ立上について)、千葉コネクトロータリー衛星クラブの秋谷陽一郎氏 (衛星クラブ運営について)、木更津 RC 藤平貞順元会長 (女性ロータリアンフェローズ所属) の諸氏をパネラーに、私がコーディネーターとしてパネルディスカッション形式で開催。

質疑応答では活発な意見交換、また、懇親会でも梶原等・鶴沢和広両パストガバナーをはじめ 40 名のご参加をいただき、大変充実したセミナーとなりました。

お陰様で成功裏に終えることができましたこと、星聡管理運営統括委員長、亀田美穂統括副委員長、地区事務局はじめ関係各位に心から感謝申し上げます。

今年度、当委員会は寒郡ガバナーの YouTube 対談から始まり、新会員インタビュー動画配信 (月信委員会に大変お世話になりました)、女性ロータリアン意識調査アンケート (集計は地区ホームページからご覧いただ

けます) と、様々な新しいイベントを開催して参りました。

これらのイベントは、福原義一氏 (市原 RC)、吉村類氏 (新千葉 RC)、佐藤幸人氏 (浦安ベイ RC) の素晴らしい委員会メンバーと共に、毎月の委員会楽しく議論を重ね開催できましたこと、委員長としてとても幸せな委員会でした。

今年度もあとわずかですが、第 2790 地区会員ファーストで会員増強活動に尽力し、次年度の佐々木高治委員長 (千葉 RC) にきちんと引き継いでまいります。

ご指導ご鞭撻よきご縁をいただきました全ての皆様に、心より感謝申し上げます。セミナー報告とさせていただきます。誠に有難うございました。

追伸：今回のセミナーを、1 分間のダイジェスト動画に致しましたので、どうぞご覧ください。



柏南ロータリークラブ創立 45 周年に寄せて

2024-25 年度会長 竹村 隆一郎 (柏南 RC)

柏南ロータリークラブは、1981 年の創立以来、本年度で 45 周年を迎えることとなり、2025 年 3 月 25 日(火)に例会場である廣池学園内のキャンパスプラザにて、創立 45 周年記念式典を盛大に開催致しました。当日は、国際ロータリー第 2790 地区寒郡茂樹ガバナーをはじめ、漆原摂子ロータリー財団統括委員長、多くのご来賓、同 11 グループの友好クラブの皆様にご臨席いただき、温かい祝福の言葉を賜りました。式典後に開催された祝賀会には、地域の皆さまにも多数ご参加いただき、また遠くケニアからの当クラブの補助金事業にお手伝い頂いたゲストや米山奨学生の学友会の方なども迎え、国際色豊かな交流の場となりました。和やかな雰囲気の中、国境や世代を越えた友情を育むことができ、大変意義深いひとときとなりました。

式典においては、永年にわたりクラブに多大な貢献をいただいた妻島不三二会員、友野俊政会員への永年在籍表彰を執り行い、また 20 年以上在籍頂きクラブを力強く支えてくださった關口和行会員、服部秀雄会員、小高潔会員にも深い感謝の意を表しました。

これに先立つ昨年 11 月には、創立 45 周年記念事業として地区の補助金を活用させていただいた「柏こども未来プロジェクト」を開催いたしました。地域の子どもたちに向けた職業体験と交流、ステージイベントを通じて、次代を担う若い世代に夢と希望を届けるこ

とができました。このプロジェクトには、柏市、柏市教育委員会、柏市社会福祉協議会の後援をいただき、廣池学園第一体育館において、当日は 2000 名を超える、近隣の多くの子どもたちとその家族の笑顔に出会うことができたことは、私たちにとって大きな喜びであり、ロータリーの奉仕の精神を体現する機会となりました。

時代は変化のスピードを増し、多様性の重要性が高まる中であっても、私たちはロータリーの中核的価値観を守りながら、多様な人材を受け入れ、変化に柔軟に対応していくことが求められています。柏南ロータリークラブもまた、「四つのテスト」を羅針盤に、多様性・公平性・包摂性(DEI)を重んじ、時代に即した奉仕と親睦を実践してまいります。

45 周年を機に、私たちは未来への歩みを新たにし、地域とともに、世界とつながりながら、ロータリーの理念に忠実であり続けることを誓い、これからの 50 周年、さらにはその先へと進んでまいります。柏南ロータリークラブは、今後とも皆様のご支援とご指導を賜りながら、より高い理想を目指して邁進してまいります。



「柏西ロータリークラブ創立 50 周年記念式典」 報告

2024-25 年度会長 助川 昌弘 (柏西 RC)

当クラブは、1975 年 11 月 7 日に柏ロータリークラブ様をスポンサークラブとして 24 名で創立、同年 11 月 24 日 RI より承認され今年で 50 周年を迎えることが出来ました。これも偏に諸先輩各位のご尽力と関係各位の皆様のご指導ご鞭撻の賜物であり、クラブを代表しまして心より感謝申し上げます。当クラブでは遡る事 2 年前に実行委員会を立上げ準備、2025 年 4 月 18 日より 3 日間に渡り創立 50 周年を記念した事業並びに式典を挙行了しました。

18 日は、式典に招待できない第 11 グループ各クラブの会員様並びに地区関係各位様との交流と感謝を伝えることを目的とした記念事業ゴルフ感謝祭を、総勢 77 名の参加を賜り開催しました。翌 19 日は、台湾より姉妹クラブの来日お出迎え、横浜桜木町ワシントンホテルにて歓迎会を盛大に開催しました。迎えた 20 日、タイ王国より、グローバル補助金事業を共に行ったメンバーの来日、同日 17 時からザ・クレストホテル柏に於きまして記念式典並びに祝賀会を開催しました。式典には、柏市長代理副市長染谷康則様、柏商工会議所会頭小田山博史様、寒郡茂樹ガバナーはじめ、多くの歴代パストガバナーの皆様、時田清次ガバナーエレクト、森島弘道ガバナーノミニ、地区役員の皆様、

台中港東南ロータリークラブ 31 名の皆様、タイ王国、第 3350・3360 地区よりガバナー補佐他 8 名の皆様、第 11 グループ鈴木公三ガバナー補佐、各クラブの皆様、米山奨学生 OB の皆様、多くのご臨席を賜りました。式典は、第 50 代助川昌弘会長の点鐘で始まり、各国国歌斉唱、寒郡ガバナーよりご祝辞、創立 50 周年の歩みを映像で紹介、御来賓の皆さまご祝辞。次に水野晋治会員より、これまで行った地区補助金、グローバル補助金事業の経緯と解説。ロータリー財団、米山記念奨学会、ロータリー希望の風特別寄付へ創立記念特別寄付の贈呈。チャーターメンバー中村博宣会員、飯合幸夫会員へ感謝状と記念品贈呈。スポンサークラブである柏ロータリークラブ大本國平会長へ感謝状と記念品の贈呈を行いました。祝賀会では、第 11 グループ鈴木ガバナー補佐の乾杯、津軽三味線の演奏、世界的に活躍される和太鼓奏者 3 名による迫力あるパフォーマンス披露、来日されたメンバーの方々も興味深く見ていました。無事に式典・祝賀会を終え、準備から 2 年余り大変さもありましたが、メンバーの熱い思いが形になり大変感動しました。ご臨席ご協力を賜りました全ての皆様に感謝を申し上げまして、報告とさせていただきます。



ガバナー公式訪問

クラブ紹介

勝浦 RC	鴨川 RC	船橋 RC	佐倉中央 RC
四街道 RC	千葉北 RC	大網 RC	鎌ヶ谷 RC
市川南 RC	旭 RC	千倉 RC	成田コスモポリタン RC
市川 RC	八日市場 RC	千葉港 RC	船橋東 RC
浦安ベイ RC	上総 RC	八千代中央 RC	八街 RC
大多喜 RC	船橋みなと RC	成田空港南 RC	富里 RC
館山 RC	松戸北 RC	千葉幕張 RC	千葉若潮 RC
富津中央 RC	柏中央 RC	習志野 RC	流山 RC

勝浦ロータリークラブ

11/1



会長 磯野典正

勝浦ロータリークラブは、とても明るく仲の良いクラブです。諸先輩方が、寛容な心で若い

い会員の意見を取り入れてくださることは、本当に嬉しく思います。また、昔から力を入れている、青少年交換事業の継続も当クラブが青少年の成長に大きく寄与していると確信しています。これからも仲良く、笑顔溢れるクラブを継続させていきます。

四街道ロータリークラブ

11/5



会長 中野正徳

例会場は四街道ゴルフ倶楽部。例会で、「四街道ロータリークラブの歌」を斉唱します。長

年、フィリピン・セブ島の姉妹クラブの路上チルドレンのための諸活動を支援しています。地域では、愛国学園 IAC のスポンサー、小中学校への図書寄贈、子どもシェルター支援など未来を担う青少年を育てることに力を入れています。

市川南ロータリークラブ

11/6



会長 伊藤茂樹

我がクラブは、地域密着型のクラブとして少数精鋭のメンバーであることが特徴です。年齢層も四十代から八十代と様々ですが、分け隔

たりなく交流があり諸先輩メンバーに温かく見守っていただき、若手の活動アイデアも積極的に取り入れています。そして楽しい例会・活動でメンバーが来なくなる、呼びなくなるクラブ活動を目指します。

市川ロータリークラブ

11/7



会長 池田龍二

当クラブは、対面での例会を大切に、親睦を重んじてきた伝統と格式を持つクラブです。

諸先輩をはじめバイタリティーのある若い世代など、会員皆様との対話を通して、お知恵とご協力を求めています。第1グループの他クラブと提携し、ローターアクトクラブの設立について話し合っておりま

浦安ベイロータリークラブ

11/7



会長 水野四郎

私たちのクラブは少人数クラブですが、平均年齢が 53 歳と若いクラブです。そのため、奉仕活動や親睦の提案があると、

一致団結して行動できるクラブです。また夜間例会のため、仕事終わりに出席することができ、例会後は楽しい親睦が活発に行われるクラブです。是非、お仕事終わりに語り合いましょう。

大多喜ロータリークラブ

11/12



会長 渡辺多美子

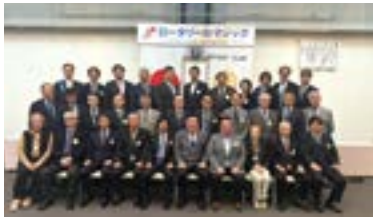
一時期 5 名を割り込んだ大多喜 RC に少しずつ復調の兆しが見えてまいりました。

今年度は 1 名増の 9 名のスタート、さらには 1 月に 2 名の増強と今年度がいい感じです。退会者を出さず順調に会員を増やし、活動を広げていきたいと考えております。

館山ロータリークラブ

11/13

会長 早川光樹



次年度 70 周年を迎える館山ロータリークラブは、現在会員数 48 名。今年度は『ハートとハートを繋ぎ次世代へ』を運営方針に掲げ、クラブ内外との交流や親睦を活性化させ、楽しいロータリーライフを目指しています。また今年度は数十年ぶりの青少年交換学生の受入れをさせて頂きました。若手からベテラン会員まで楽しくクラブ活動を行っております。

富津中央ロータリークラブ

11/14

会長 神子 恒



創立 59 年の富津中央ロータリークラブでは、1981 年から例会内で句会を開催しており、『文化』が当クラブのオリジナリティです。あらゆる分野のエキスパートである各会員の存在が当クラブの資産であり、本年度は積極的に世代間の交流を図っております。「より文化を高める事」を目標とし、皆様のメイクアップを心よりお待ちしております。

鴨川ロータリークラブ

11/19

会長 亀田秀次



当クラブでは会員増強が喫緊の課題であり、クラブとして 35 名程度を目標として会員増強に努めています。その対策

として、クラブの活性化（楽しく有意義な例会と多様な奉仕活動）を進めるために、クラブ管理運営と奉仕プロジェクトの両委員会を定期的に開催し、例会の充実と奉仕プロジェクトの立案・検討を行っています。

千葉北ロータリークラブ

11/20

会長 栗原洋一



千葉北 RC は、本年度創立 27 周年を迎えます。昨年は友好クラブであった台湾の彰化東北 RC と姉妹クラブを締結、より一層の交流を深めて参ります。広報活動として、中央公園フライングフェスティバルを開催、実行委員会にも所属し、

ポリオ根絶運動と RC 活動の広報を広く展開しています。奉仕活動は、霞川公園にベンチを設置と花壇の手入れ等 憩いの場づくりをしています。その他、市内中学校の出前教室を主催、市内ミニバスケットボールアンダー 10 大会の主催、市内ボーイスカウト活動の支援、米山奨学生の受け入れ等を展開しています。親睦活動は、家族例会、同好会活動等も積極的に取り組んでおり、新入会員が一人一人の距離感が近いと感じるくらい日々例会以外での交流も盛んです。

旭ロータリークラブ

11/22

会長 木内健一



旭ロータリークラブは野球同好会、ゴルフ同好会等スポーツを通じて大変まとまりのあるロータリークラブです。又毎月

第 4 週目の例会は夜間例会となっており、お酒を飲みながら先輩・後輩を問わず無礼講で懇親を深めております。今後は奉仕活動事業なども企画し会員の増強、退会防止に努めていきたいと思ひます。

八日市場ロータリークラブ

11/26

会長 鶴澤宜広



創立 64 年目を迎えた八日市場 RC は、ほのぼのの心やさしいクラブです。地元の歴史を卓話で学び、古寺の清掃活動を心

込めて行い、小学生には連絡袋を進呈し、40 年にも及ぶ姉妹クラブを韓国の RC と提携しています。クラブ会員仲良く、先輩方も丁寧にロータリーについて教えてくれて、例会ではいつも笑顔が絶えません。C'mon YRC!

上総ロータリークラブ

11/28

会長 唐鎌恒治



上総ロータリークラブは、平成名水 100 選に千葉県で唯一選ばれた、「名水の里 久留里」を中心に活動しています。創立は、第 5 グループ

内に 2 番目の昭和 38 年に創立されました。創業 400 年の千葉県で最古の蔵元をはじめ、小さな地域に 5 つの蔵元のある日本酒の町であり、当クラブでは小さくとも、どのクラブよりも明るい元気のクラブを目指しております。

船橋みなとロータリークラブ

12/3

会長 池田洋三



当クラブは 15 名と少人数ですが、少人数が故に公平

かつ協力的な雰囲気や育まれ、自由に発言しやすく、多様な視点が生まれています。今期のボランティア活動として、少年サッカークラブへの物品の寄贈、船橋市ミニバスケットボール大会へのメダルトロフィーの寄贈、古着 de ワクチンへの古着の寄付を行いました。

松戸北ロータリークラブ

12/4



会長 柳 孝実

松戸北ロータリークラブは創立 52 年目、会員数 37 名で女性会員も 4 名在籍しています。地域に密着した奉

仕活動を得意としています。今年度のクラブテーマは「家族」です。クラブを「家」、会員を「家族」と考え、全員に役割があり、クラブ貢献することで居場所ができ、皆が居心地が良いと感じられるクラブを目指しています。

柏中央ロータリークラブ

12/5



会長 伊藤公一

当クラブは、生涯の仲間作りを第一のコンセプトに創立しました。創立時の精神を忘れないよう「クラブ憲章」を掲げ、

仕事現役世代のライフスタイルに合わせて月 2 回のハイブリッド夜間例会を開催しています。「人生を楽しむ」事が大好きな仲間が集まったおかげで、とてもフレンドリーで賑やかなクラブライフを送っています。

船橋ロータリークラブ

12/10



会長 越川新太郎

船橋ロータリークラブは、先輩方の寛容さと若手の活力が調和した非常に居心地の良いクラブです。一方で、会員の在籍

期間による分布は二極化しており、運営資金の課題も抱えています。クラブの未来を支えるため、奉仕活動を推進しつつ、早期の会員増強に全力で取り組んでまいります。共に未来を創る仲間を歓迎します！

大網ロータリークラブ

12/18



会長 石田英世

「楽しくなければロータリーではない」をモットーとして 25 年。現在会員数は 29 名で、3 月 16 日の 25 周年式典は 30 名で迎えたく、会員増強に頑張っています。そのためにも若い会員を中心に

してホームページ、インスタグラムで活動の様子を発信したり、他団体のメンバーとの交流を深めたりして、クラブの存在を周知するための活動に力をいれています。また、今年度から青少年育成にも力を入れ、小・中学生のスポーツ遠征費等の支援を行っています。奉仕と親睦を両輪にしてこれからも力強く進んで参ります。

千倉ロータリークラブ

12/20



会長 小畑和美

我がクラブは 1965 年 12 月 1 日に創立されました。チャーターメンバーは 49 名、現在は 7 名。

委員会活動ができず、卓話に講師の方も呼べず、また地区の委員会にも出向できず、忸怩たる思いを持っています。しかしながら、どの会員も地域に貢献する気持ちを強く持っており、今できる事を精一杯行っております。

千葉港口ロータリークラブ

1/9



会長 藤本俊男

当クラブは今年度 40 周年を迎えました。例会は月 2 回で炉辺会議を 2 ヶ月に 1 回行っております。クラブの特徴は風通しが良く、さ

まざまな行事に参加しやすい雰囲気です。国際奉仕のラオス国支援や国内で多くの支援活動をおこなっております。ガバナーより、クラブが主体でありクラブ運営を自由にして下さいとアドバイスを頂き、今後時代の流れに合った会員の負担にならないような仕組みをつくり、より活気あるクラブ運営を目指します。

八千代中央ロータリークラブ

1/14



会長 島田直弥

・「我がクラブの特徴」
会員数 21 名、高齢化により活動できる会員が少なくなる中、若手会員が会の運営など積極的に行動しています。ベテラン会員の皆様からは、若手会員の行動に対しアドバイスを頂くことはありますが、反対される事もなく色々な試みを行う事ができます。

他クラブと同様に会員は忙しい中で、会の運営を行っております。その中で、お互いに助け合いながら運営を行っております。それはつまり、会員がお互いに声をかけやすく、また、これまで以上に色々と相談できる環境が整いつつあると言えます。会員増強が喫緊の課題ではありますが、会の運営を積極的に行う事や、効率化などを視野に入れながら、より円滑で活気ある運営を目指しております。・目標に掲げている事業
昨今、話題のこども食堂に力を入れております。年に数回、寄付を行うだけでなく、何かしらのイベントの際には、会員も参加しております。また、ここ数年は、女子医大病院の小児病棟に対して子供向け DVD の寄贈も行っております。

成田空港南ロータリークラブ

1/16



会長 伊藤元雄

成田空港南 RC は、1966 年創立のクラブです。年齢差もあ

る構成メンバーではありますが、皆が思いやりをもち楽しく活動しております。奉仕活動では、エンドポリオの啓蒙活動と募金事業が加わり活動の内容も変化しています。今後も、元気な会員を募り、地域に貢献できる明るいクラブを目指しています。

千葉幕張ロータリークラブ

1/21



会長 永野知英

千葉幕張ロータリークラブは現在会員数30名のクラブです。会員数の少ないなりに風通しが良く、誰もが発言出来る和やかな雰囲気

が自慢です。本年度は『ちゃんとやる!』を合言葉に、奉仕活動や親睦活動も、米山事業や寄付も『ちゃんとやる!』事を目標に、唯一無二のクラブを目指し、会員一丸となって楽しみながらロータリー活動を行っております。

習志野ロータリークラブ

1/22



会長 藤井謙逸

創立61年の歴史があるクラブです。

諸先輩の方々が作り上げた各活動理念における伝統を大切に守り、そして継承しながら、その時代に見合ったクラブ構築に際しても合理的に新たな、たわみの無い活動理念を実行確立させております。

佐倉中央ロータリークラブ

1/22



会長 野池尚美

少人数ですが、ロータリアンにふさわしい、居心地の良いクラブであると自負しております。

それゆえ意見の伝達には苦勞せず、美味しい

ものを求めている夜間移動例会を企画いたします。国際大会へは毎年参加者を募って出かけます。楽しく充実した地域に密着した奉仕活動に励んで参ります。駅直結のホテルで例会をしておりますので、MUにお越しくださいませ。

鎌ヶ谷ロータリークラブ

1/23



会長 長濱芳一

52年目に入りましたクラブです。当クラブは奉仕活動も行いますが、会員の親睦を中心に活動しております。それは、私

が入会した16年前に先輩方より、「RCは親睦が大事だ」との言葉を忠実に守っております。新しい会員も「思っていたより、敷居が高く無かった」と言って、のびのびとRC活動を楽しんでいるクラブです。

成田コスモポリタンロータリークラブ

2/5



会長 横山英樹

会員数が多く、会員同士の仲が良く、野球やゴルフなどの同好会活動が活発なクラブです。近年は女性会員も入会。華やか

さも出ています。会員増強、独自の奉仕活動で成果を出しています。特に後者の『赤ちゃん食堂』事業に対する補助金を使つての財政的支援と会員自らその活動へ参加することで地域貢献を果たしています。

船橋東ロータリークラブ

2/6



会長 長野春信

船橋東ロータリークラブは2年後に創立50周年を迎えます。会員はとてもフレンドリーで毎週楽しく例会を開催しています。

当クラブの今年度テーマを「受容と寛容」とし、私たちが置かれている時代と社会状況を「受容」し、変化した社会で生み出される様々な考え方、行動を許していく「寛容」の心をもって奉仕活動をして行きたいと思ひます。

八街ロータリークラブ

2/12



会長 川崎堯信

八街クラブは次年度60周年を迎えます。一昨年最後のチャーターメンバーが退会

されました。残念であり寂しくもありますが多くのことを教えていただきました。近年は例会等で「地域に根ざしたロータリークラブ」を目指して行きたいとの声がよく聞かれます。30代の会員も増えており、クラブが一つとなって進んで参ります。

富里ロータリークラブ

2/25



会長 小藪和美

創立40周年を迎え、幅広い世代で構成された約30名規模のクラブです。

長年、献血活動、花壇整備を通じた美化

活動、市行事でのボランティア等、地域に根差した奉仕事業を行っています。ここ3年は地区補助金を活用した新たな取り組みを継続しています。今後は地域の別団体と提携した奉仕の輪を積極的に拡げていく予定です。

千葉若潮ロータリークラブ

3/6



会長 浅野賢一

昨年度鶴沢ガバナー輩出
ホストクラブ創立 25 周年、
千葉マリンローターアクト
クラブ創立 5 周年を迎えた
当クラブ、燃え尽き症候群
では、ありませんが、(止ま
らず・新たな挑戦)の意味

でクラブテーマ『 NewWorld 』、といたしました。新たな世界、当クラブは、
比較的上下関係が、余りなく意見交換が出来ている、アットホームなクラブであり
ここぞと言う時は、一致団結しクラブ一丸となり、作り上げる力の有るクラブです。
そこで、今年度より 3 年後・5 年後の、中長期計画を立てました。
会員増強、会員 31 名でスタートし、今年度に入り 7 名の増強に成功、今年度後
1 人入会予定 5 年後当クラブ 30 周年には、50 名の会員で迎える挑戦を、会員
一丸となり明るく・魅力有る千葉若潮ロータリークラブであります。
今後とも、宜しくお願いいたします。

流山ロータリークラブ

3/26



会長 嶋野竜平

我々、流山ロータリー
クラブは、若い会員
が増えています。
釣り同好会等、親睦
活動に力を入れてい
ます。楽しいクラブを

前面に出しアピールし、会員増強に繋げていこうと思います。
社会奉仕として、夏休みのはじめに流山市内の小学生低学
年を対象にした、夏休み小学生交通安全教室を開催してい
ます。会員一丸となって楽しく笑顔で親睦を深め奉仕活動と
会員増強に力を入れて活動していきます。

お笑いチャリティーライブ
2024-25 年度会長 木内 健一 (旭 RC)

昨年元日に石川県能登半島地方を震源とする「令和
6 年能登半島地震」が発生いたしました。又、9 月に
も「令和 6 年 9 月能登半島豪雨」が発生致しました。
旭市で例えますと「東日本大震災」と「令和元年房総
半島台風」と同等クラスの災害が一年の間で発生した
ことになります。この災害によりお亡くなりになられた
方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆様
に謹んでお悔み申し上げます。また、被災された皆様に、
心よりお見舞い申し上げます。

旭市が「東日本大震災」と「令和元年房総半島豪雨」

により被災した際には、多方面から多大なご支援をい
ただきました。そこで、当旭ロータリークラブでも何か
できないかと考え、毎年野球を通じて交流を重ねてま
いりました、浅草のお笑い芸人の皆様と協力し合い、
2024 年 11 月 29 日(金)に「能登半島地震復興支援
お笑いチャリティーライブ」を開催いたしました。

ご来場いただきました皆様、ご協賛いただきました
企業様に感謝申し上げます。収益金 1,633,416 円は、
国際ロータリー第 2610 地区へ支援金としてお贈りいた
しました。



地区大会記念ゴルフ大会報告

第 2790 地区 地区大会記念ゴルフ大会 大会会長 藤田 一雄（富里 RC）

2024-25 年度地区大会記念ゴルフ大会にご参加頂いた 150 名のロータリーアンの皆様、雨の中ご参加頂きありがとうございます。楽しんでいただけましたでしょうか。無事大成功におわりました。皆様とゴルフを通じて

の時間は、文字通りロータリー親睦そのものでした。お疲れ様でした。最高でした。また来年地区ゴルフ大会でお会いしましょう。

個人総合

順位	氏 名	
優勝	大原 俊弘	船 橋 東 RC
準優勝	杉江 敏矢	茂 原 中 央 RC
3 位	澤田 順行	成田コスモポリタン RC

シニア

順位	氏 名	
優勝	林 康博	成田コスモポリタン RC
準優勝	鈴木 正	船 橋 み な と RC
3 位	鈴木 公三	我 孫 子 RC

レディース

順位	氏 名	
優勝	上田 かおり	市 川 東 RC
準優勝	成島 陽子	成 田 RC
3 位	渡邊 英子	野 田 セントラル RC

クラブ団体

順位	クラブ	
優勝	新 千 葉 RC	
準優勝	成田コスモポリタン RC	
3 位	千 葉 若 潮 RC	



個人総合優勝:大原俊弘様(代理:山崎新一様)

シニア優勝:林康博様

レディース優勝:上田かおり様

クラブ優勝:新千葉 RC 様



尾崎裕一 GND 賞

時田清次 GE 賞

梶原等 PDG 賞

鶴沢和広 PDG 賞



森島弘道 GN 賞 (代理:星聡 管理運営統括委員長)



松永達人ガバナー補佐賞

当日、ご参加の皆様からご協力頂きましたポリオ募金ですが、210,000 円の寄付を頂きました。懇親会で桑野博之ポリオプラス委員長にお渡しいたしました。ご協力ありがとうございます。



寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー（財団）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

新ポール・ハリス・フェロー



百瀬 隆行
(市川南 RC)



金親 博榮
(千葉南 RC)
9 回



大塚 裕正
(千葉南 RC)
5 回



植松 省自
(千葉南 RC)
5 回



諸岡 市郎左衛門
(成田 RC)
5 回



松尾 博之
(千葉南 RC)
4 回



桑野 博之
(成田 RC)
4 回



伊原 清良
(松戸 RC)
4 回



諸岡 正徳
(成田 RC)



久佐野 博史
(松戸 RC)

ポリオ・プラス

米山功労者



成田 温
(成田 RC)



小石 裕久
(船橋西 RC)
18 回



成田 温
(成田 RC)
12 回



堀口 路加
(成田 RC)
11 回



小林 亘
(柏南 RC)
4 回



森 秀樹
(柏南 RC)
4 回



鈴木 重信
(大原 RC)
2 回



芦澤 直太郎
(習志野中央 RC)
2 回



高橋 康夫
(大原 RC)
1 回



横井 紀彦
(習志野中央 RC)
1 回

新ロータリアン（敬称略）



芳賀 俊明
(船橋西 RC)
病院管理
2025 年 1 月 31 日



野際 勝利
(成田 RC)
証券会社
2025 年 2 月 28 日



松井 宏次
(船橋西 RC)
サービス業
2025 年 3 月 21 日



小宮 康二
(千葉 RC)
葬祭サービス
2025 年 3 月 24 日



甲斐 俊光
(我孫子 RC)
フィルムコミッション
2025 年 4 月 1 日



安田 美徳
(市川南 RC)
不動産管理
2025 年 4 月 2 日



米本 努
(千葉 RC)
銀行
2025 年 4 月 2 日



板橋 英隆
(印西 RC)
創業系ベンチャー（経営）
2025 年 4 月 2 日



土肥 美紀
(船橋西 RC)
保険代理店
2025 年 4 月 4 日



今川 純一
(成田 RC)
都市ホテル
2025 年 4 月 4 日



新井 かおり
(成田 RC)
総合人材サービス
2025 年 4 月 4 日



藤本 一雄
(銚子 RC)
大学
2025 年 4 月 9 日



荒川 武
(成田コスモポリタン RC)
ビル管理
2025 年 4 月 9 日



加瀬 文江
(成田コスモポリタン RC)
空港土木メンテナンス業
2025 年 4 月 9 日



西村 英樹
(柏 RC)
証券業
2025 年 4 月 9 日



村 昭寛
(銚子東 RC)
地方銀行
2025 年 4 月 15 日



佐藤 寛
(我孫子 RC)
大学
2025 年 4 月 15 日



山崎 由博
(千葉 RC)
都市再開発
2025 年 4 月 21 日



鈴木 大輔
(松戸 RC)
地方銀行
2025 年 4 月 23 日



小熊 祐子
(松戸 RC)
ケータリングサービス
2025 年 4 月 23 日



小山田 亜希子
(成田 RC)
航空運輸
2025 年 4 月 25 日



吉見 美和
(成田 RC)
生命保険
2025 年 4 月 25 日

物故会員（敬称略）



吉岡 政樹 (市川 RC)
逝去日：2025 年 3 月 17 日 (享年 73 歳)
ロータリー歴：
2002-2003 クラブ会長
2006-2007 第 1 分区ガバナー補佐



市原 健二 (茂原 RC)
逝去日：2025 年 4 月 8 日 (享年 77 歳)



今泉 重弘 (四街道 RC)
逝去日：2025 年 4 月 10 日 (享年 81 歳)
ロータリー歴：1998-1999 クラブ会長

新ロータリアン自己紹介動画

会員増強：退会防止委員会企画



大隈 淳也
(千葉 RC)
建築
紹介者：
國吉 晃甲



新井 かおり
(成田 RC)
空港を中心とする
人材総合サービス
紹介者：
吉田 稔
山田 政雄



板橋 英隆
(印西 RC)
創業系ベンチャー
紹介者：
茂木 三郎



小山田 亜希子
(成田 RC)
航空運輸
紹介者：
岡 功士



国際ロータリー第 2790 地区（千葉）例会出席率・会員数報告（2025 年 3 月末分）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数					2024 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計		
第1グループ	市川	100.00	3	31	5	0	36	△2	
	市川東	100.00	3	29	2	0	31	0	
	市川南	88.30	3	20	2	0	22	2	
	浦安	83.70	3	22	2	0	24	△2	
	市川ビック (会員数は市川西RSC含む)	67.95	3	30	0	0	30	3	
	浦安ベイ	75.76	3	9	2	0	11	△1	
	平均	85.95	3.00	23.50	2.17	0.00	25.67	0	
第2グループ	船橋	89.66	3	29	0	0	29	2	
	船橋西	81.13	4	21	5	0	26	2	
	鎌ヶ谷	65.28	3	26	0	0	26	0	
	船橋東	83.33	3	18	2	0	20	△1	
	船橋南	96.67	3	9	2	0	11	0	
	船橋みなと	84.36	3	13	2	0	15	0	
	平均	83.41	3.17	19.33	1.83	0.00	21.17	3	
第3グループ	千葉 (会員数は千葉コネクストRSC含む)	72.76	4	114	3	0	117	△4	
	新千葉	65.92	3	55	0	0	55	△3	
	千葉西	70.50	3	38	6	0	44	0	
	千葉中央	95.50	3	22	2	0	24	1	
	千葉幕張	81.11	3	25	5	0	30	2	
	千葉東	78.33	3	22	2	0	24	1	
	千葉若潮	76.56	2	36	2	0	38	7	
	平均	77.24	3.00	44.57	2.86	0.00	47.43	4	
第4グループ	千葉南	79.53	3	53	4	0	57	△1	
	市原	75.29	2	82	4	0	86	6	
	千葉港	72.73	2	28	7	0	35	9	
	市原中央	80.56	4	32	1	0	33	0	
	千葉北	66.67	3	26	4	0	30	4	
	千葉緑	66.40	2	24	2	0	26	3	
	平均	73.53	2.67	40.83	3.67	0.00	44.50	21	
第5グループ	木更津	74.66	3	19	5	0	24	0	
	上総	64.44	3	15	1	0	16	1	
	富津中央	75.56	3	31	7	0	38	1	
	木更津東	49.65	2	39	5	0	44	3	
	君津	69.20	4	48	7	0	55	2	
	袖ヶ浦	90.23	4	20	2	0	22	0	
	富津シティ	73.33	2	13	2	0	15	0	
	平均	71.01	3.00	26.43	4.14	0.00	30.57	7	
第6グループ	館山	69.31	4	43	4	0	47	1	
	鴨川	73.89	4	26	3	0	29	1	
	勝浦	86.83	4	35	3	0	38	3	
	千倉	71.42	1	4	3	0	7	△1	
	鋸南	75.00	2	12	1	0	13	0	
	館山ベイ	64.20	3	27	0	0	27	0	
	平均	73.44	3.00	24.50	2.33	0.00	26.83	4	
第7グループ	茂原	86.36	2	53	4	0	57	2	
	東金	77.75	2	24	3	0	27	3	
	大原	83.33	3	9	1	0	10	0	
	大多喜	68.17	2	9	2	0	11	2	
	成田空港南	72.38	2	17	0	0	17	△1	
	茂原中央	77.53	4	27	3	0	30	5	
	大網	78.45	4	26	3	0	29	△1	
	東金ビュー	74.00	3	8	1	0	9	0	
	平均	77.25	2.75	21.63	2.13	0.00	23.75	10	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例 会 数	会員数					2024 7/1との 増減
				男性	女性	その他	合計		
第8グループ	銚子	87.00	4	29	3	0	32	0	
	旭	58.80	2	35	3	0	38	1	
	八日市場	66.20	3	31	3	0	34	△1	
	銚子東	82.54	4	25	3	0	28	1	
	平均	73.64	3.25	30.00	3.00	0.00	33.00	1	
第9グループ	佐原	87.50	3	41	0	0	41	△2	
	多古	71.11	3	17	0	0	17	0	
	小見川	86.11	3	23	1	0	24	1	
	佐原香取	93.18	4	22	0	0	22	0	
	平均	84.48	3.25	25.75	0.25	0.00	26.00	△1	
第10グループ	成田	55.99	4	59	10	0	69	△2	
	八街	71.74	2	21	3	0	24	0	
	印西	92.75	4	6	1	0	7	△1	
	白井	71.15	4	12	1	0	13	0	
	富里	77.74	4	33	1	0	34	△2	
	成田コスモポリタン	45.70	4	69	2	0	71	3	
	平均	69.18	3.67	33.33	3.00	0.00	36.33	△2	
第11グループ	柏	79.20	3	51	9	0	60	1	
	我孫子	75.95	4	29	3	0	32	△1	
	柏西	75.47	2	43	8	0	51	△3	
	柏東	82.40	3	29	5	0	34	2	
	柏南	69.44	3	22	4	0	26	1	
	柏中央	54.35	2	21	2	0	23	0	
	平均	72.80	2.83	32.50	5.17	0.00	37.67	0	
第12グループ	習志野	68.56	5	26	1	0	27	0	
	八千代	79.96	4	55	0	0	55	1	
	佐倉	66.67	3	37	3	0	40	△2	
	八千代中央	81.53	4	19	2	0	21	0	
	四街道	60.59	4	23	4	0	27	0	
	習志野中央	60.26	3	43	3	0	46	△1	
	佐倉中央	40.00	4	6	4	0	10	△3	
平均	65.37	3.86	29.86	2.43	0.00	32.29	△5		
第13グループ	松戸	81.69	4	50	1	0	51	△2	
	松戸東	84.17	4	40	0	0	40	△1	
	松戸北	74.23	4	31	4	0	35	△2	
	松戸中央	68.55	3	31	7	0	38	0	
	松戸西	77.78	4	27	0	0	27	0	
	平均	77.28	3.80	35.80	2.40	0.00	38.20	△5	
第14グループ	野田	71.01	3	57	6	0	63	0	
	流山	82.95	4	19	3	0	22	2	
	野田東	59.52	3	14	0	0	14	1	
	流山中央	89.00	2	17	2	0	19	1	
	野田セントラル	84.13	3	20	1	0	21	0	
	平均	77.32	3.00	25.40	2.40	0.00	27.80	4	

1	市川ビックローズRSC	100.00	1	8	0	0	8	8
3	千葉コネクストRSC	63.00	2	20	1	0	21	△2
3	千葉マリンRAC	-	-	4	7	0	11	2
4	市原中央RAC	-	-	3	7	0	10	0
6	鴨川RAC	-	-	3	3	0	6	0
8	千葉科学大学RAC	-	-	14	4	0	18	△19
12	習志野中央RAC	-	-	6	3	0	9	1

クラブ数 83RC + 2RSC + 5RAC
 2024 年 7 月 1 日 地区会員数 2,710 人
 2025 年 3 月 末 日 地区会員数 2,735 人 (増減 25 人)
 // 地区男性会員数 2,482 人 (増減 23 人)
 // 地区女性会員数 253 人 (増減 2 人)
 // 地区その他会員数 0 人 (増減 0 人)
 当月平均出席率 74.39 %

◆ 大船渡大規模山林火災被害支援金報告 ◆

地区危機管理・防災委員会委員長 藤崎 泰裕 (千葉西 RC)

当地区の皆様から 2,229,066 円 (4/25 現在) のご支援を頂き、第 2520 地区へ送金させて頂きました。
 ご協力ありがとうございました。